

通過形電力計

MODEL TLP - 843A -



用途 デジタル変調方式の無線機の送信電力が測定できます。また、連続波の送信電力も測定できます。

- 特長**
1. 通信方式により、演算係数を選択できるように、2レンジの係数回路を設けてあります。
 2. 電力検出素子に熱電対を使用していますので、デジタル変調方式の電力測定に適しています。
 3. NORMAL(連続波)レンジでは、従来のアナログ変調方式の無線機の送信電力測定にも使用できます。
 4. 定格電力の10倍の電力に耐えられる構造になっています。

性能

周波数範囲	50 ~ 160MHz	TLP-843A-01	TLP-843A-11	TLP-843A-21	TLP-843A-41	TLP-843A-31
	140 ~ 470MHz	TLP-843A-02	TLP-843A-12	TLP-843A-22	TLP-843A-42	TLP-843A-32
	800 ~ 1000MHz	TLP-843A-04		TLP-843A-24		
測定電力		1.5/3W	3/7W	7/15W	15/30W	30/70W
インピーダンス		50				
電圧定在波比		1.3以下(1.1以下の負荷を接続して)				
電力指示精度		フルスケールの±10%以内				
入出力コネクタ		N-J				
MODE 切換え		NORMAL(連続波)/CAL1/CAL2 CAL1、CAL2は係数を演算した指示になります。係数はお客様にて設定頂きます。				
耐電力		測定電力の10倍の電力に3秒間耐えます。				
検出素子		サーモフィルムセガ(熱電対)				
使用電源		リチウム電池 3.6V 1個内蔵				
電池寿命		連続使用にて3年以上				
使用温度範囲		0 ~ +45				
寸法		120(W) × 170(H) × 98(D)mm(突起物は含まない)				
質量		1.6kg				
付属品		同軸ケーブル：3D - 2W、両端N-P接栓付、1m、1本				
オプション		キャリングケース				

* カタログの掲載内容は、技術の進歩等により予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

尚、詳細については販売担当へお問い合わせ下さい。

agent